

第21回「大学コンソーシアム岡山」運営委員会 議事要旨

- 日 時：平成22年9月3日（金）14時30分～15時55分
- 場 所：岡山商科大学 井尻記念館 4階 多目的ホール
- 出席者：25／36
- 欠席者：岡山学院大学（高田），川崎医科大学（堀江），環太平洋大学（中原），吉備国際大学（加藤，伊藤），くらしき作陽大学（松下），ノートルダム清心女子大学（加藤，鈴木），美作大学（片山），岡山経済同友会（原，梶谷）
- 陪席者：岡山県国民文化祭推進室（片山）

○議 事：

議事に先立ち，前回議事要旨（案）の確認が行われ，原案どおり承認された。

続いて，以下の団体等から資料に基づく説明と協力要請があった。

- ①岡山県生活環境部文化振興課国民文化祭推進室から国民文化祭・おかやま2010の説明と協力要請があった。

○審議事項

- 1 平成23年度事業計画（案）について
委員長から，【資料1】に基づき平成23年度事業計画について提案があり，審議の結果，本案を9月10日開催の代表者会議に提案することが了承された。
- 2 平成21年度収支決算書について
委員長から，【資料2】に基づき説明があり，審議の結果，9月10日開催の代表者会議に提出することが了承された。
- 3 平成22年度事業実施（案）について
委員長の指名により，木村産学官連携事業部リーダーから，【資料3】に基づき，岡山オルガノンから業務委託を受けた事業の計画について説明があり，異議無く承認された。また，学生の参加と広報の協力要請があった。
- 4 岡山オルガノン事業統合（案）について
委員長の指名により，木村産学官連携事業部リーダーから，【資料4】に基づき，文部科学省平成21年度「大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラム」に選定されている『岡山オルガノン』の構築の事業について，平成24年度に継承することが説明された。また，9月中を目標に将来構想委員会を設置し，継承内容を検討していくことについて提案があり，異議無く承認された。本案を代表者会議に提出することが了承された。
- 5 大学コンソーシアム岡山規約等の改定について
委員長から，【資料8】に基づき説明があり，審議の結果，9月10日開催の代表者会議に提出することが了承された。

○報告事項

- 1 各事業部報告
委員長の指名により，各事業部リーダーから【資料5-1～3】に基づ

き以下のとおり報告があった。

<大学教育事業部>

佐藤事業部リーダーから、平成22年度単位互換履修状況（後期第1期）について、資料に基づく説明があった。9月1日から第2期履修受付が開始されるため、各大学に協力要請があった。

また、特別会員への単位互換制度拡大について、現在、意向調査を行い、企画会議にて検討を行っている旨の報告があった。

<社会人教育事業部>

安藤事業部リーダーから、平成22年度前期吉備創生カレッジの申込状況について、資料に基づく説明があった。それに関連して、岡山オルガノンから業務委託を受けて開催した「大学職員のための実践メンタルヘルス講座」について、実施報告があった。

また、平成22年度後期吉備創生カレッジの科目提供に対する謝辞が述べられた。併せて、『特別講座』として、歴史に特化した1日講座を開講する旨報告があった。

<産学官連携事業部>

木村事業部リーダーから、後期コーディネート科目について、資料に基づく説明があり、9月1日～10月8日までの追加履修受付について各大学に協力要請があった。

○その他

1 おかやま就職応援協議会について

委員長から、【資料6】に基づき説明があり就職活動支援のための組織を新たに設置したい旨提案があった。9月10日開催の代表者会議に提案することが了承された。

2 地域・社会の求める人材を養成する大学等連携事業について

委員長から、【資料7】に基づき説明があった。今後、申請の可否も含め、必要な会議等に諮る旨報告があった。

3 次回開催予定は12月上旬の予定（追って通知）。

以 上